

マグネシウムボディの新世代モノラルパワーアンプ 2機種とオーディオレギュレーターを新発売

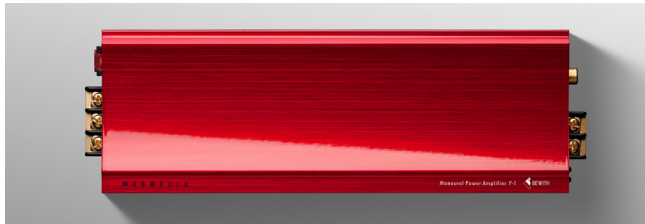
～サンライズレッド・クリアグロス塗装仕上げの音響専用マグネシウム合金
「MAGNEOLA」ボディを採用したパワーアンプ&レギュレーターの第二世代機～

ビーウィズ株式会社 新製品報道資料 2016年2月2日

ビーウィズ株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役:中島 敏晴)は、BEWITH独自の音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」(マグネオラ)ボディを採用したモノラルパワーアンプの第二世代機「P-1R」「P-100R」を2016年4月上旬より、オーディオレギュレーターの第二世代機「V-50R」を2016年3月上旬より、それぞれ全国のBEWITH製品取扱販売店で発売いたします。

モノラルパワーアンプ「P-1R」

国内標準価格 18万円(税抜) 発売予定日 2016年4月上旬



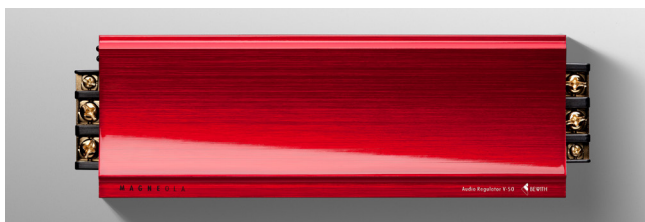
モノラルパワーアンプ「P-100R」

国内標準価格 7万円(税抜) 発売予定日 2016年4月上旬



オーディオレギュレーター「V-50R」

国内標準価格 12万円(税抜) 発売予定日 2016年3月上旬



「P-1R」 新製品概要

既発売の「P-1」の改良新製品となるモノラルパワーアンプ「P-1R」は、大容量電解コンデンサーの投入により低域のスピード感と力感を高めた新設計電源部を採用するとともに、構成パーツの大幅な見直しによって高音域を中心とした音楽表現力もさらに向上させたBEWITHパワーアンプのフラッグシップモデルです。伝統のAir Circuitコンセプトに基づく音質最優先のディスクリート構成パワーアンプ回路には、新日本無線(株)と共同開発した音響専用オペアンプIC「BSZ1」型や大容量音響専用SiC(シリコンカーバイド)ダイオード「MUSES7001」型などのBEWITHオリジナルデバイスを引き続き採用。「P-1」で高くご評価いただいた圧倒的な音楽表現力と駆動力、S/N感をさらなる高みへ引き上げました。加えて、音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」ボディや独自の低発熱・低消費電力技術によって、放熱フィンを排したスタイリッシュな外観デザインと、わずか645gという超軽量化も達成。外装仕上げには、鮮やかで深みのある光沢が特徴のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げを新たに採用しています。

「P-1R」 主な特徴

1. 独自の音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」によるオールマグネシウムボディ
2. 大容量電解コンデンサーの投入により低域のスピード感と力感を高めた新設計電源部
3. 構成パーツの大幅な見直しによって高音域の音楽表現力をさらに向上させたオーディオ回路
4. 新日本無線との共同開発によるオリジナル音響専用オペアンプ「BSZ1」型をドライバー段に搭載
5. 新日本無線との共同開発によるオリジナル大容量SiCダイオード「MUSES7001」型を正負電源部それぞれに1個ずつ(計2個)搭載
6. 70 μ 箔厚プリント基板、ワンポイントアース、ドライバー段専用電源の採用で高S/Nを追究
7. 鮮やかで深みのある光沢のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げ

「P-100R」 新製品概要

既発売の「P-100」の改良新製品となる「P-100R」は、「1chにアンプ1台」、「スピーカー1本にアンプ1台」というこだわりのシステムプランを実現する、わずか497gの小型高性能モノラルパワーアンプです。音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」ボディやAir Circuitコンセプト、低コアロス磁心+高純度無酸素銅巻線の組み合わせによるカスタムメイド電源トランスをはじめとする音質最優先の設計思想を前モデルから踏襲しつつ、フラッグシップモデル「P-1R」と同等のBEWITHオリジナル音響専用オペアンプ「BSZ1」型を新たに投入するなど、パワーアンプ回路を全面的に刷新。パッシブ2ウェイからデジタルフルマルチまで、あらゆるスケールのシステムに柔軟に対応する使いやすさとコストパフォーマンスで、モノラルアンプならではの“チャンネルセパレーション無限大”の音場感を、いっそう高純度に生まれ変わった音質とともにお届けします。なお外装仕上げには「P-1R」と同じく、鮮やかで深みのある光沢が特徴のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げを新たに採用しています。

「P-100R」 主な特徴

1. 独自の音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」によるオールマグネシウムボディ
2. 新日本無線との共同開発によるオリジナル音響専用オペアンプ「BSZ1」型をドライバー段に搭載
3. Air Circuitコンセプトを継承しながら回路構成を刷新したディスクリート構成パワーアンプ
4. 低コアロス磁心+高純度無酸素銅巻線の組み合わせによるカスタムメイド電源トランス
5. 「STATE A6R」シリーズと揃うボディ幅187mm*のコンケーブ(凹型)ライン採用デザイン
*端子部を除く
6. 鮮やかで深みのある光沢のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げ

「V-50R」 新製品概要

「V-50R」は、車両側に起因する電圧変動やノイズと無縁のクリーンで安定した直流電源を生成し、パワーアンプやプロセッサに供給する小型高効率オーディオレギュレーターです。既発売の「V-50」をベースとしながら、「MAGNEOLA」ボディ採用パワーアンプの第二世代機である「P-1R」や「P-100R」、さらには新発表のマルチプロセッシングDACシステム「STATE A6R」シリーズに合わせて音質面のファインチューニングを実施。定評あるハイスピードスイッチング&カレントセンシング回路と、BEWITHオリジナルの音響専用SiCダイオード「MUSES7001」型とのコンビネーションによる大容量&ハイレスポンスな基本構成とも相まって、パワーアンプやプロセッサ本来の音の資質を最大限に引き出します。また筐体には、鮮やかで深みのある光沢のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げを施した音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」ボディを採用し、わずか715gの超軽量設計で最大供給電力量600Wを発揮。本機1台で6台までの「P-1R」パワーアンプへの電源供給に対応します。

「V-50R」 主な特徴

1. 新開発の音響専用マグネシウム合金「MAGNEOLA」によるオールマグネシウムボディ
2. 「P-1R」「P-100R」「STATE A6R」シリーズに合わせた音質面のファインチューニングを実施
3. 浮遊容量の変化をキャンセルし、スイッチング動作を高効率化するハイスピードスイッチング回路
4. スwitching素子の電流容量を最適化(高効率化)するカレントセンシング回路を昇圧部に採用
5. 新日本無線との共同開発によるオリジナル大容量SiCダイオード「MUSES7001」型を搭載し、ノイズが混入しやすいグラウンド電位のさらなる安定化を実現
6. 出力電圧は入力電圧(最低+11.0V)を下限として最大+15.0Vまで任意に設定可能
7. 鮮やかで深みのある光沢のサンライズレッド・クリアーグロス塗装仕上げ

【本件に関するお問い合わせ先】

ビーウィズ株式会社

〒841-0047 佐賀県鳥栖市今泉町2249-4

Tel : 0942-85-8000

Fax : 0942-85-0868

e-mail : press@bewith.jp